

細胞老化研究の動向と 解析法について

2019年10月16日(水) 16:00開始

細胞老化は、DNA損傷のある異常な細胞を増殖させないがん化防御機構の一つとして考えられていました。しかし、近年では老化細胞が細胞老化随伴分泌現象（SASP）を起こすことによって逆にがん化を促進することが分かり注目されています。2016年マウス個体からp16陽性老化細胞を除去することにより健康寿命が延長することを示す論文、2017年には老化細胞除去薬剤を用いた臨床試験についての展望が発表され、細胞老化はがんを含む加齢性疾患や個体老化、寿命との関連にも注目が集まっています。

本セミナーでは、細胞老化研究の概要を説明すると共に、細胞老化研究を進める上で重要となる「老化細胞の解析法」について解説します。

＜セミナー内容＞

1. 細胞老化とは
2. 細胞老化研究と創薬
3. 老化細胞の測定・解析法

＜開催概要＞

日時：2019年10月16日(水) 16:00～17:00

場所：2号館2階大講義室

演者：株式会社同仁化学研究所 開発部 野口克也

事前のお申込みは不要ですので、直接会場にお越しください



株式会社 同仁化学研究所

TEL: 096-286-1515

FreeDial: 0120-489-548

URL: <https://www.dojindo.co.jp/>

E-mail: info@dojindo.co.jp